

○ ^{やま}山 ^て手 ^{とし}利 ^{ひろ}博

㈱竹中工務店 技術研究所 主任研究員

氏は35年に亘って、設備配管の腐食に関する膨大な実態調査と防止対策を実践するとともに、その成果を設計に反映してきた。この間、さまざまな腐食事例に対して主たる腐食要因を抽出し、実験と事例解析等により腐食機構を解明することにより、最適な解決手法を確立し、実事例に適用してきた。この研究成果は社内で「設備配管腐食防食指針」「標準仕様書」等にまとめて、多くの建物の設計・施工及び維持管理に適用されている。また、国内外の学会に積極的に論文を発表し、「空気調和衛生工学便覧」等に研究成果が反映されており、氏が考案した「配管系絶縁処理判定表」は、社外でも広く活用されている。また腐食防食技術の普及・指導のための社会的な活動にも努めており、小学生～中学生を対象にした「やさしい腐食の本」（腐食防食協会）の編集も行っている。

氏の研究は比較的地味なものではあるが、建築エンジニアリングにおいて重要性を増した配管腐食分野を確実に支え、その発展の基礎となるものであり、エンジニアリング産業の技術力向上に寄与するものであることを高く評価する。

